

1. ACPは2003年8月18から22日まで1200km Brevet De Randonneurs Mondiaux, すなわちパリープレストーバリを主催する。

## 2. 参加条件

性別を問わず、またクラブに所属しているかいないかを問わず、2003年度のシクロツーリズムライセンス取得者はPBPに参加できる。(注：外国人参加者はライセンスに関するこの要件を満たす必要はない。)参加者はPBP初日までは、年齢が18歳以上であり、2003年にACPが認定した200km、300km、400km、600kmの公式ブルベをフランスもしくは他国で完走していること。

次の者はPBPに参加できない。

1. ライセンスを取得していないサイクリスト。(外国人は除外)
2. シクロツーリズムのライセンスを持ちながら、2002-2003年のレースもしくはトライアスロンのライセンスも持っている人。

募集人員は4000人。

参加者の選定にあたり、FFCTライセンス取得者及び外国人参加者がまず優先であり、UFOLEPもしくはFSGT取得者が次の優先順位である。

参加者は十分に体力があり、健康を害することなく、1200kmを完走できることを証明する3ヶ月以内に発行してもらった診断書を提出すること。(注：英文で。)

3. 人間が動力である車種ならどのような自転車であっても参加は認められる。(自転車、タンデム、トリプレット、三輪車、ATB、スペシャルサイクル、特殊形状の自転車)

DHバー、トライアスロン用ハンドルバー、全ての延長ハンドルは使用禁止である。

照度が十分に明るいフロントライトと尾灯を付けていること。ライトは日中でも常時点灯できるよう、車体に固定しておくこと。赤色LEDランプの点滅は禁止である。ランプ式、ハブダイナモ式、LED式のライトのうち、二つを併用することを推奨する。

予備の電球は常時携帯し、各コントロールポイントPCや走行中にいつでも提示できるような状態で保管してください。]

日没から夜が明けるまで、そして視界不良時には、単独走行であれ、集団走行であれ、常にライトは点灯しておくこと。

参加者は、ライトの不備を理由に走行禁止を命じられたときは、ライトを修理するまで、走行を続けることはできない。ただし予備の緊急時用ライトを持っている場合は、次のコントロールポイントに進むことはできる。

注：白色LEDのフロントライトは緊急時用ライトであり、ACPの規定では正式なライトではない。

PCの円滑な運営を確保するために、ACPは各参加者にナンバープレートを配布するので、参加者は常時これをフレームに付けておくこと。

#### 第4条・登録

登録の手続きは個人単位であり、申込用紙の署名欄には、参加者本人が署名しなければならない。登録申込書提出後は、選択した出発時刻を変更することはできない。登録申込書は、登録受付期間である6月9日から7月11日の間に郵送すること。(当日消印有効) 参加申込書は郵送したもの以外は受け付けない。

参加申込書は以下の住所に郵送すること。

外国人の場合：

登録受付後、ACPは領収書、登録番号、登録番号に対応するナンバープレート、指示書が入ったファイルを各参加者に郵送する。

参加申込書に以下の書面を添付して提出すること。

- 1) 開催日より3ヶ月以内に発行してもらった健康診断書。できればスポーツドクターが発行した診断書。
- 2) フランス人：ライセンスのコピー  
外国人：保険証書のコピー

- 3) 3.5 cm×2.5 cmの証明写真 (最近撮ったもの。裏にローマ字で氏名を記入)
- 4) フランス人だけを対象にした規定なので割愛した。
- 5) 参加費相当の郵便もしくは銀行小切手

#### 登録料

外国人：米国、アジア、オセアニア地域＝98ユーロ

個別のサービスの価格は登録書に記載してある。

小切手の受取人：

**Audax Club Parisien**

**P.B.P. 2003**

銀行の手数料が高いためユーロチェックによる支払いは受け付けない。

エントリーフィーは、ユーロに換算した金額と、フランスの正味銀行手数料の合計金額である。

#### 第5条 キャンセル

##### a) 参加者がキャンセルした場合

参加者本人がキャンセルする場合、8月18日までに書面でACPに通知すれば、以下のキャンセル料を差し引いた金額を返金する。

キャンセル料は：(ACPが手数料として登録料から差し引く金額)

*7月15日以前	15ユーロ
*7月16日から8月16日まで	25ユーロ
*8月12日から8月22日	40ユーロ

##### b) 主催者がPBPの開催を中止した場合

不可抗力その他予期出来ない事情により、ACPの責任の有無を問わず、PBPを中止した場合、参加者は参加料の返金を請求することは出来ない。

##### c) 上記に述べている二つの状況が発生した場合

- \* 食事代は全額返金する。
- \* PBP中止が発表されたが、ACPがジャージをすでに発注した場合、ジャージ代は返金しない。
- \* スーパーランドナーのメダルは贈られるので、メダル代を返金しない。(6ユーロ)

#### 第6条 装備

- \* 参加者は必ず夜間反射ベストもしくはクロスベルトを着用すること。(車検の際、提示すること)
- \* 夜間はなるべく明るい色の服を着ること。
- \* PBP走行中は常時硬いヘルメットをかぶることを強く推奨する
- \* 公式のPBPジャージもしくはクラブのジャージを着用することを薦める。

## 第7条 ルートとPC

ファイルの中にはPCの所在地を記載したルートシート(キューシート)が添付してある。管轄当局が道路の使用を許可することが前提条件となる。

往路の出発地、復路のPCに関する情報(翻訳を割愛)

M o r t a g n e A u P e r c h eでは食事休憩が出きる。

往路と復路では道路上にルートを示す矢印の色が異なっている。

指定ルートを行走すること。指定ルートから外れたコースを走行した場合、保険の請求が出来なくなる。

PBPの適切な運営を確保するために、シークレットコントロールを設置している。

参加者とその同伴者は常にどこに居ようとも、コントローラーに対し、礼儀正しい態度でいること。

管轄当局の許可が得られなかった場合、主催者は上記の計画しているルートとPCの所在地を変更することができる。

## 第8条 参加者の責任と保険

いかなる事情であれ、参加者は常に道路交通法を遵守すること。走行中の携帯電話の使用は禁止である。(違反者に対してはペナルティを課す)

どの参加者も自己責任において、PBP参加に伴うリスクを負う。主催者は個人保険をかけていないので、参加者は個人保険を掛ける必要がある。外国人はR e p a t r i a t i o n O p t i o n を含めた特約がついた保険をかけること。

PBPの期間中、参加者が第三者へ物的、身体的被害を与えた場合を想定して、主催者はResponsabilite Civile-Defense Et Recours 損害賠償保険を掛けている。

この損害賠償保険は落車や窃盗による自転車や装備の損害を保障するものではない。これらのリスクを担保するためには参加者自身が保険契約をする必要が有る。

参加者は常に所持品を自分自信で管理し、監視する必要が有る。

ACPは 遺失物 や 窃盗による所持品の遺失に対し一切責任を負わない。

ACPはリタイヤした参加者のスタート地点までの搬送費用などを負担しない。

#### 第9条 ルートブック、バッジ

スタート時に各参加者はルートブックとバッジを受け取り、それらを適切に管理する責任を負う。

ルートブックとバッジを常時携帯する必要がある。PCでルートブックを提示すること。

参加者はコントローラーに対しルートブックとバッジを提示する。

失格になる条件：

ルートブック、バッジのどちらかを紛失した場合、PCの一箇所でもチェックが漏れた場合、(公開、シークレットPCを問わず) 不完全な状態でルートブックを提示した場合、参加者は失格となる。

#### 第10条 コントロールの運営

参加者は全員車検を8月17日9:00から18:00の間の好きな時間帯に受けなければならない。

車検後、参加者は体育館(Gymnasium)に進み、パスポート、IDカード等、本人確認ができる書面を提示。ルートブックとバッジを受け取り、参加誓約書に署名する。

スタート時のコントロール：

公式のスタート時刻より1時間から2時間前に体育館でスタートの手続きをする。

注：参加者はルートブックに署名しなかった場合、バッジを登録しなかった場合、PBPの認定を受けられない。未登録の扱いを受ける。

スタート：

安全上の理由から、Saint-Quentin-En-Yvelines を通過する際は乗用車とオートバイの先導でこの町を通過する。[15キロの区間]先導車両を追い越すことは禁止であり、追い越した場合は、ペナルティを課す。

## 第11条 PCのオープンとクローズ

ルートブックに記載したPCのオープンとクローズ時刻は厳密に遵守すること。

注：20:00と21:45にスタートする参加者はオープン時刻の指定は無い。(タンデムなど)

参加者は必ずオープンとクローズの時間内に各PCに到着すること。クローズ時刻を越えて、遅れて到着した場合、重大かつ実質的にやむを得ないと認められた場合以外は失格となる。通過することが認められた場合でも、次のCPもしくは二つ先のCPに到着したころまでにはロスタイムを取り戻さなければならない。

全てのPCを時間内に通過した参加者は完走時間を印字したメダルを貰う。(ペナルティを加算した時間)(第15回PBPを記念した特別なメダルである。)

## 第12条

リタイヤとPC時間違反

リタイヤした参加者、もしくはPCに時間内に到着できなかった参加者のルートブックとナンバープレート回収する。

ルートブックとナンバープレートを返却したことを証明するために、参加者はコントローラーの目の前でルートブックに署名しなければならない。

2004年1月に第15回PBPの結果と各書面を参加者に郵送し、返却する。

## 第13条

## 健康チェック

青少年スポーツ省の要請によりドーピングチェックを行うことができる。費用は省が負担する。

もしもドーピングテストを受けることを拒否したり、陽性の反応が出た場合、参加停止処分となる。

## 第14条

### サポートカー

サポートカーは公式のPBPルートに侵入したり、走行することは禁じられている。

たとえサポートカーと合流したいPCが一箇所しかない場合であっても必ず、サポートカーを主催者に登録すること。

サポートカーは指定ルートを守ること。

参加者とサポートカーの運転者はサポートの種類や範囲とルールの遵守を規定した誓約書に署名する必要がある。サポート要員は絶対に規則を守り、違反した場合はペナルチーを課す。

## 第15条

### ペナルティと異議申立て

以下の罰則規定に従い、公式のコントローラーの報告にもとづいて、参加者にペナルティを課す。

PC以外の場所においては、公認コントローラー以外の人から食事や物品などの援助をうけることは禁止である。

違反行為が発覚した場合、その直後もしくはPCでルートブックにペナルティ時間を記載する。ペナルティは総合タイムに対してのみ加算される。

イベントの途中で違反行為を理由に参加の停止を命じることはしない。

違反を繰り返した場合、その都度ペナルティ時間を蓄積することになる。

(ライセンスに関する規定は外国人には適用されないため、次の行は割愛した。)

## 第16条

### 公報

ACPはPBP参加者の参加状況を部分的にもしくは全工程を通じて撮影する、もしくは記録する権利を有し、参加者は全員このACPの権利に同意しなければならない。

ACPは無償で、参加者の写真、テレビ映像、ラヂオレポート、ビデオなどを使用することができる。

## 第17条

PBP実行委員会はこの規約を修正する権利を保有し、予測不可能な事態において、対応を決定する権利を有する。

また、PBPの運営条件を変更することもできる。

ACPは参加者に対し、可能な限り、決定事項や修正事項を以下の方法により、開示する。

\*PBPの中止を決定した場合、新聞報道、インターネット、Minitel、などを通じて、少なくとも、開催日より3日前に参加者に伝える。

\* PBP開催中に中止を決定した場合は、拡声器やポスターなどを使って、参加者に知らせる。

以上。

### ペナルティ

- |   |     |
|---|-----|
| 1. イベント初日先導車両やオートバイを追いぬく                          | 1時間 |
| 2. 夜間ライトを点灯していない、もしくは照度が不足している場合                  | 1時間 |
| 3. 道路交通法違反  | 1時間 |
| 4. PBPに参加していない人に「ラフنگ」をしてもらっている                   | 1時間 |
| 5. 反射ベスト、やクロスベルトを着用していない。                         | 2時間 |
| 6. コントローラーの指示を拒否した                                | 2時間 |
| 7. 登録したサポートカーが、指定ルートを走っている途中からPBP参加者指定ルートに進入した場合。 | 2時間 |
| 8. 登録していないサポートカーがルート上もしくはPC所在地で走者を援助した場合。         | 5時間 |
| 9. 参加者もしくは同伴者がコントローラーに対し、不適切な態度をとったとき。            | 5時間 |

注：登録申込書は漏れの無い様に記入すること。コンピュータにはPBPの運営のために必要な情報、及びリザルトの集計しか入力しない。スタート時刻は登録後、変更できない。



#### サポートカー

サポートカーは登録しなければならない。たとえ限られたPCにしか立ち寄らない場合であっても。

サポートカーには番号がついたステッカを配布する。これを付けていけば、PCに入れる。必要な書面をSaint-Quentin-En-Yvelinesで配布するが、指定したPCでステッカを受け取ることもできる。

複数の参加者が同じサポートカーを使うなら、代表者を定めること。ACPはその代表者に必要な書面を送る。

サポートカーがPBPルートへ侵入することは禁止である。

#### レストラン:

Restaurant Eurest "Les Quadrants" Guyancourt  
(スタート地点より1km)

金額 12ユーロ、ドリンク込み

時間 スタート1: 5:00PM-6:00PM

スタート2: 7:00PM-9:00PM

同伴者も食事ができる。

登録時に要予約

後日チケットを購入することはできない。

#### ジャージ:

参加登録提出時にPBP2003年ジャージの注文をすること。

登録時以降ジャージの注文は受け付けない。